

能力を活動に焦点を合わせる

日々、行うべき事柄がある。



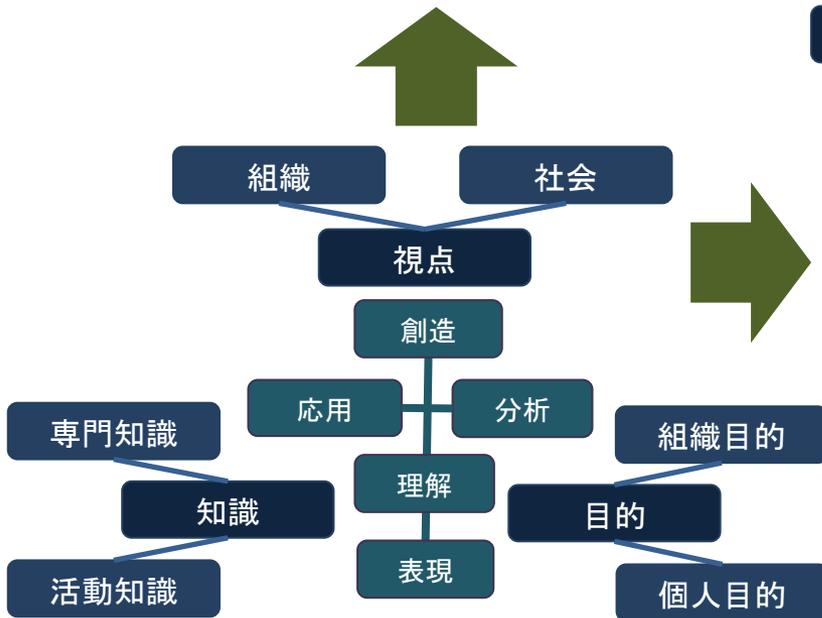
現在の状況から脱し、
発展させる能力

維持・発展を継続させ、
組織力を上げさせる能力

飛躍を推進する変革的
能力

人材に求める7つの資源

マネジメント考『7つの知識資源を目指せ』参照 <http://www.seedwin.co.jp/management.html>



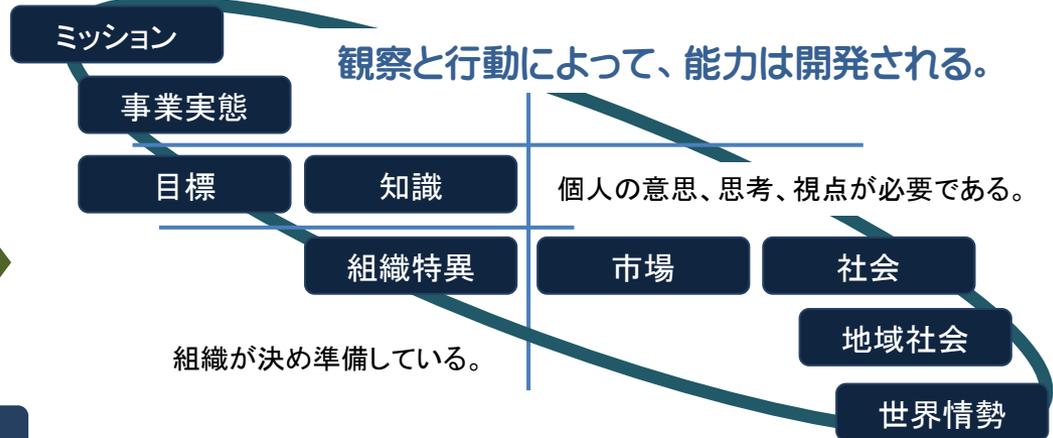
組織は活動成果に焦点を合わせるしかない。

成果を上げ続けるために、行わなければならない事柄がある。

行なうべきことを行うために、必要なものを挙げる。

組織の特異を作り出す原動力が、7つの人的資源である。組織を維持し、発展させていくための資源である。全部署が、直接に7つの資源に影響している。今の売り上げに集中すれば、多くの部署が間接になる。次の瞬間の発展には全人材の能力が必要である。

観察と行動によって、能力は開発される。



個人の意思、思考、視点が必要である。

組織が決め準備している。

能力は、能力だけで発揮できない。知識、目的、視点を必要とする。知識、目的、視点の一部分が欠けても、十分な能力が発揮できない。組織と人材が、ともに、それぞれ内容と意味を明らかにしていかなければならない。